

| 令和2年第2回室蘭市社会教育委員の会定例会会議録（要旨） | |
|------------------------------|---|
| 日 時 | 令和2年4月9日（木） 10時00分～11時20分 |
| 場 所 | 2階大会議室 |
| 出席委員 | 余語委員長、阿知良副委員長、井形委員、石井委員、大平委員、佐々木委員、川村委員、橋本委員、三村委員 |
| 欠席委員 | 笹原委員 |
| 事務局 | 國枝教育長、成田教育部長、佐々木課長、高橋主幹、大澤主幹、木村主幹、伏見館長、谷中主査 |

※室蘭市社会教育委員の委嘱について

石井委員、大平委員の委嘱を行った

<議事報告>

【日程1】

報告第1号 令和2年第1回室蘭市議会定例会について

（事務局） 事務局より説明した。

（質疑応答）

（A委員）

プログラミングや外国語授業といった社会が求める教育の充実は大切だが、日本語教育をしっかりとやって欲しい。また、体育館の移転に伴う防災機能移転の不安について質問されているのに、移転先の体育館の防災機能について答弁しているが、これでいいのか。小中一貫教育については、30年前から課題があり、現在も克服されていないので全教職員あげて課題解決に取り組んでいただきたい。情報教育は電子機器で情報を得る技術よりも正しい情報を見抜く力が必要と考える。基礎・基本が身につくような指導を進めて頂きたい。

（事務局）

今年度から新しい学習指導要領で取り組むが、国語の授業を省くわけではない。母国語を理解してこそその外国語教育と思っている。読む、理解する、調べる力は大事。また、公共施設の整備統合で市民に防災に対する不安はある。公共施設だけの防災は困難であり、民間と協定して取り組み、ハザードマップを更新していく。小中一貫教育に関しては、今後の人口減少は明らか。今の校舎や地域を小中一貫にして教師を効率的に連携が図られるのが良いところと言われているので、研究している。課題は先生の負担増や、ずっと同じ児童生徒だと、上手くいかない場合の9年間は長いということ。気をつけて導入を検討していく。情報教育については、これからICTは避けて通れない。本を見て調べる、他と意見を交わすことなど、情報機器だけに向かわず、調べる能力を身につけさせたい。

（A委員）

中学生の表現力の国際比較で、日本人の表現力が劣っているといわれている。英語教育に力を入れるということは、他の時間が割かれているということ。日本語はノーベル賞を取れる言語の一つなのでしっかりとやって頂きたい。

- (B 委員) 新型コロナウイルス対応で、現在の社会教育施設に関するニーズや現状について本定例会でお知らせ頂きたい。
- (事務局) 図書館は2月27日から閉館していたが、予約していた本を借りたいという声もあったことから、閲覧は出来ないが3月20日から本の貸出を再開。生涯学習センターではフリースペースは閉鎖し、子どもの遊び場は4月12日まで休館。貸室については収容人数の半数以下で3密を避けるなど、制限付きで利用頂いている。屋外のスポーツ施設は順次開放しており、屋内についても2時間に一回消毒を行なっている。学校開放については今月いっぱい閉鎖する。文化施設は消毒や換気を行ない、人数制限をかけながら開放しているが、利用者は少ない。

【日程2】

報告第2号 室蘭市青少年科学館条例施行規則中一部改正の件について

- (事務局) 事務局より説明した。
- (質疑応答) なし

【日程3】

報告第3号 第3次室蘭市子どもの読書活動推進計画について

- (事務局) 事務局より説明した。
- (質疑応答)
- (A 委員) 良くできていると感じた。

【日程4】

報告第4号 5月・6月の行事予定について

- (事務局) 事務局より説明した。
- (質疑応答) なし

【日程5】

研究協議 成年年齢の引き下げに伴う本市の成人祭の実施方法等の検討について

- (事務局) 事務局より説明した。
- (質疑応答)
- (A 委員) 資料をみていろいろあるのが分かったが、2022年から18歳で成人祭を行うのか。
- (事務局) 2022年には2021年に成人を迎える人たちがこれまでどおり成人祭を行なうが、2022年の4月以降は対象年齢をどうするのか検討が必要で、それによっては対象者の人数も違ってくる。
- (B 委員) 18歳で成人祭を行なうのか20歳で成人祭を行なうのか報告書では決まっていないようだが。
- (事務局) 報告書には18歳、20歳それぞれの意見が掲載されている。
- (A 委員) 親が子どもを扶養するのは何歳までなのかも含め、今後2年かけて決めていくのか。
- (事務局) 今後検討していくが、20歳だと成人という言葉も使えなくなるかもしれないが、参加しやすいものになればと考えており、今後ご意見を頂きたい。
- (C 委員) 2022年に18歳から20歳まで同時に成人祭開催は無いと思うが、間違いなくレンタルの振り袖や着付けの技術者が不足する。関連事業者には大きな

- 問題。1月に行う展示会で、翌年の予約を行うケースが一番多い状態。
- (事務局) 新成人の着物については1年以上前から予約と聞いているので、今年度中に本市の方針を決めたい。
- (C委員) 最近は2年前からの予約も多くなっていると聞いているので、結論は急いだ方がよい。
- (D委員) 市民意見を聞いて進めていただきたい。意見収集の方法を含め検討されたい。
- (B委員) 室蘭は実行委員会形式で行なってきたので、趣旨からすると成人を迎える当事者の人が決める方がよいと思う。

【日程6】

- その他 令和2年度北海道及び胆振管内社会教育委員連絡協議会について
令和2年室蘭市社会教育委員の改選について
- (事務局) 事務局より説明した。
- (質疑応答) なし

次回開催日 令和2年6月25日(木)